

令和8年度尾張旭市一般会計予算

討論要旨 勝股修二議員

財政状況が厳しいと言われる中であっても、本予算案はバランスの取れた編成であると評価をいたします。特筆すべきは、我々日本維新の会が最優先課題として掲げる行財政改革への姿勢です。職員定数の適正化計画を着実に実行し、経費の節減など現実的な改革を着実に進めておられます。今後は公共施設についても、変化に対応した施設の適切な転用や保有量の見直しを着実に進めていただけると確信をしております。こうした徹底した改革こそが、市民サービスの質を落とすことなく、未来への投資を可能にする唯一の道であると考えます。

それに対して、本予算には大きな市民サービスの削減を回避しつつ、尾張旭市の将来を見据えた未来への投資が随所に盛り込まれています。特に高く評価したいのは、今回の当初予算において、道路の改修や労災病院西交差点など道路整備予算を力強く計上された点です。道路は地域の血管であり、市民の安全安心を守るのみならず、物流や経済活性化の基盤となる極めて重要なインフラです。これを補正予算に頼ることなく、年度のスタートである当初予算にしっかりと盛り込んだことは、住環境の改善を最優先に進めるという市当局の強い決意の表れであると確信をしております。

本予算には、三郷駅周辺の再開発に向けた大型の予算が盛り込まれています。市長が施政方針演説にておっしゃったとおり、我々も、まちづくりにおいては、停滞は衰退と同義であると考えます。世界情勢の不安定化による物価高騰というリスクはありますが、だからこそ、徹底したコスト管理とスピード感をもって着実な執行を求めます。

最後に、一般質問でも申し述べましたとおり、私たち日本維新の会は、自立する個人、自立する地域、自立する国家を党是としております。予算の執行に当たっては、与えられた裁量を最大限に生かしてください。行政の縦割りを徹底して廃し、創意工夫あふれる運営を行うことで、国に、財源ごと権限移譲しても全く問題ないと評価されるような、真に自立した自治体となることを切に願います。それこそが本市市民の福祉、そして幸福を最大化する道であると確信し、賛成の討論とさせていただきます。